

令和8年度 第1回越前おおの産業ブランド力向上会議 次第

日時：令和8年5月28日（木）午後3時～

場所：結とぴあ302号室

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 副委員長の選出
- 4 議事
 - (1) 令和7年度事業の実績及び成果指標の達成状況
 - (2) 令和8年度事業について
 - (3) 新たな産業戦略（仮称）について
- 5 その他
- 6 閉会

令和8年度

**第1回 越前おおの産業ブランド力向上会議
資料**

令和8年5月28日

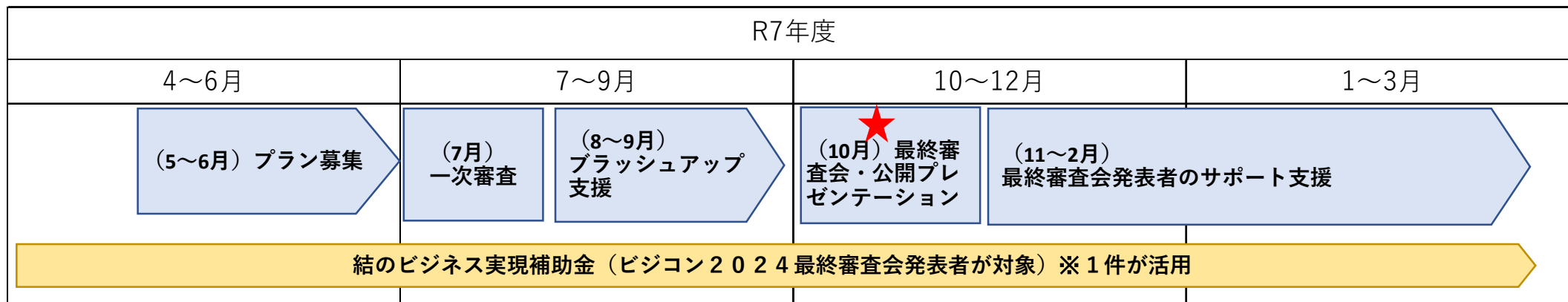
議事

1. 令和7年度事業の実績及び成果指標の達成状況

令和7年度事業の実績報告

(1) 稼ぐ力応援事業

① 結のビジネスプランコンテスト



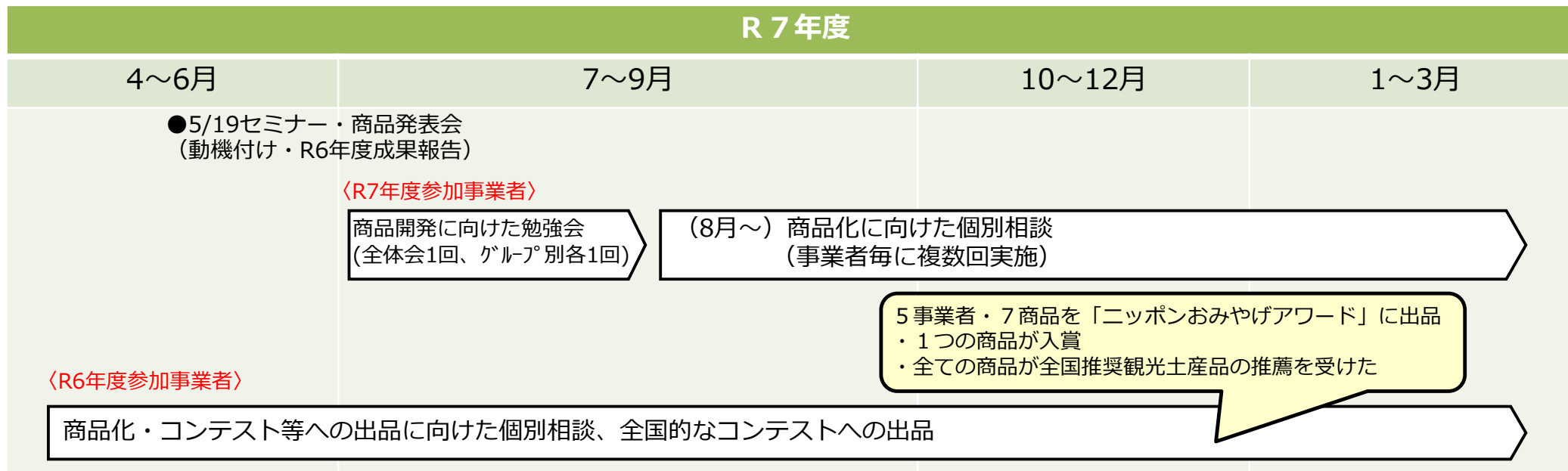
【結のビジネスプランコンテスト2025最終審査会出場者一覧】

No.	最終審査会 審査結果	発表者	事業概要
1	優秀賞	大野飲食業組合 平鍋克彦さん	甘い里芋を活用したスイーツの商品開発
2		真名鶴酒造合資会社	従来の重油ボイラーを廃止し、電気甑を活用した環境に配慮した日本酒づくり
3	最優秀賞	福井大学 特命助教 鈴木遥介さん	雪保存シートを用いた雪室活用事業
4		上智大学 有田嵩さん	子どもを対象にデジタルデトックスを行う教育プログラム

令和7年度事業の実績報告

②大野の逸品創出事業

【スケジュール】



【R7年度参加事業者】

業種	事業者数	商品企画の一例
食品	3	・コロッケ
雑貨	2	・小型犬キャリーバッグ
飲食	2	・ラーメン
菓子	1	・クッキー
合計	8	

【傾向・特色】

- ・令和7年度は新たに飲食業種の参加があり、2事業者が商品開発に取り組んだ。
- ・店舗販売のほか、ECショップでの販売やふるさと納税返礼品としての出品も検討。



令和8年度も引き続き、見本市、品評会などへの出展・出品に向けて個別相談を継続
(5月28日に商品発表会を開催)

令和7年度事業の実績報告

③店舗形成事業補助

【内容】 まちなかへの出店や既存店舗の事業承継等に係る施設整備費用を補助

補助率1/3（女性・若者1/2） 上限100万円（自己所有物件）、50万円（他社所有物件）

【実績】 令和7年度 2件（飲食の新規出店）

④共同店舗形成事業補助

【内容】 共同店舗への出店や既存店舗の事業承継等に係る施設整備費用を補助

補助率1/3（女性・若者1/2） 上限30万円

【実績】 令和7年度 1件（飲食の新規出店）

⑤中小企業者等人材育成事業補助

【内容】 従業員の資格取得や研修にかかる費用を補助

補助率1/2（デジタル資格に関するものは2/3） 上限10.5万円（1従業員あたり3.5万円）

【実績】 令和7年度 18事業者（40名分・うちデジタル資格関連 2名）

→多分野の資格取得・講習の申請があり（フォークリフト運転技能講習、醸造講習、電気施工管理技士など）、業種を問わず広範囲に利用されていた。

⑥中小企業者等人材確保事業補助

【内容】 採用のためのホームページ作成・改修、企業説明会出展、PR動画作成を補助

補助率1/2 上限40万円（1事業あたり20万円）

【実績】 令和7年度 5社（HP作成2件、合同企業説明会出展2件、WEBパンフレット作成1件、SNSの運用 等）

→5社中4社がWEB関連の申請で、ネットを利用した採用活動に力を入れている。

令和7年度事業の実績報告

(2) 魅力発信プロモーション事業

No.	媒体	内容	エリア	発行日・放送日
1	新聞	ホロッサ、荒島の郷、花桃、七間楽市・山菜フードピア	県内	4月26日
2	テレビCM (石川県)	ホロッサ、ガ・オーノ、道の駅九頭竜、荒島の郷、ワンハンドグルメ	北陸圏	4月26日～5月5日
3	テレビCM (石川県)	荒島の郷、ワンハンドグルメ、花桃、OSORA	北陸圏	5月1日～5月10日
4	WEB広告 (いこーよ)	ホロッサ、ガ・オーノ、道の駅九頭竜、荒島の郷、OSORA、城下町、星空	全国	5月1日～5月31日
5	新聞	ワンハンドグルメ	中京圏	5月15日、5月29日
6	テレビCM	九頭竜新緑マルシェ、ホロッサ	県内	6月3日～7日
7	WEB・冊子・雑誌 (月刊URALA)	ワンハンドグルメ、そば、醤油カツ丼	全国	7月1日
8	新聞	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	県内	7月19日
9	テレビ番組・CM (石川県)	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	北陸圏	7月19日、CM : 7月30日～8月8日
10	新聞	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	県内	7月25日
11	雑誌 (北陸ドライブ)	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	北陸圏	7月25日
12	テレビCM、TVer	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	県内 (CM) 中京圏 (TVer)	7月25日～8月3日
13	雑誌 (東海Walker秋特大号)	六呂師キャンプ場、荒島の郷、ホロッサ	中京圏	8月21日
14	雑誌 (るるぶ福井'27)	星空保護区の認定・キャンプ	全国	12月15日
15	インスタ広告	COCONOアートブレイス	全国	1月21日～2月21日
16	TVer	大野在来そば	中京圏	3月14日～24日
17	ラジオ番組	越前大野城、とんちゃん、醤油カツ丼、ワンハンドグルメ、御清水、結楽座、日本酒、バームクーヘン	関西圏	3月14日、3月15日
18	テレビCM (石川県)	花 (カタクリ、桜、花桃)	北陸圏	3月16日～30日
19	テレビCM (石川県)	花 (カタクリ、桜、花桃)	北陸圏	3月18日～31日
20	テレビCM (石川県)	花 (カタクリ、桜、花桃)	北陸圏	3月20日～31日
21	冊子掲載 (うまっぷ)	観光情報、グルメ関係	中京圏	3月

県外メディア掲載実績 (フリーパブ含む)

年度	掲載実績 (件)
R2	69
R3	75
R4	66
R5	80
R6	60
R7	70
目標	60

令和7年度事業の実績報告

(3) ふるさと納税推進事業

【寄附額の推移】

年度	寄附件数	前年比	寄附金額	前年比
R5	13,748件	(194%)	186,537,057円	(156%)
R6	18,427件	(134%)	276,493,871円	(148%)
R7	15,462件	(83.9%)	296,735,798円	(107%)



【登録事業者と返礼品数】

年度	事業者	返礼品数
R5	85者	655品
R6	93者	639品
R7	97者	822品

お米特需により、
定期便が増加し寄附単価UP
R6: 15,005円
R7: 19,212円

返礼品の拡充を進め、米の
定期便や和菓子類のライン
ナップ強化により、返礼品数
が増加



令和7年度事業の実績報告

(3) ふるさと納税推進事業

【カテゴリ別前年比】

(令和6年4月～3月累計)

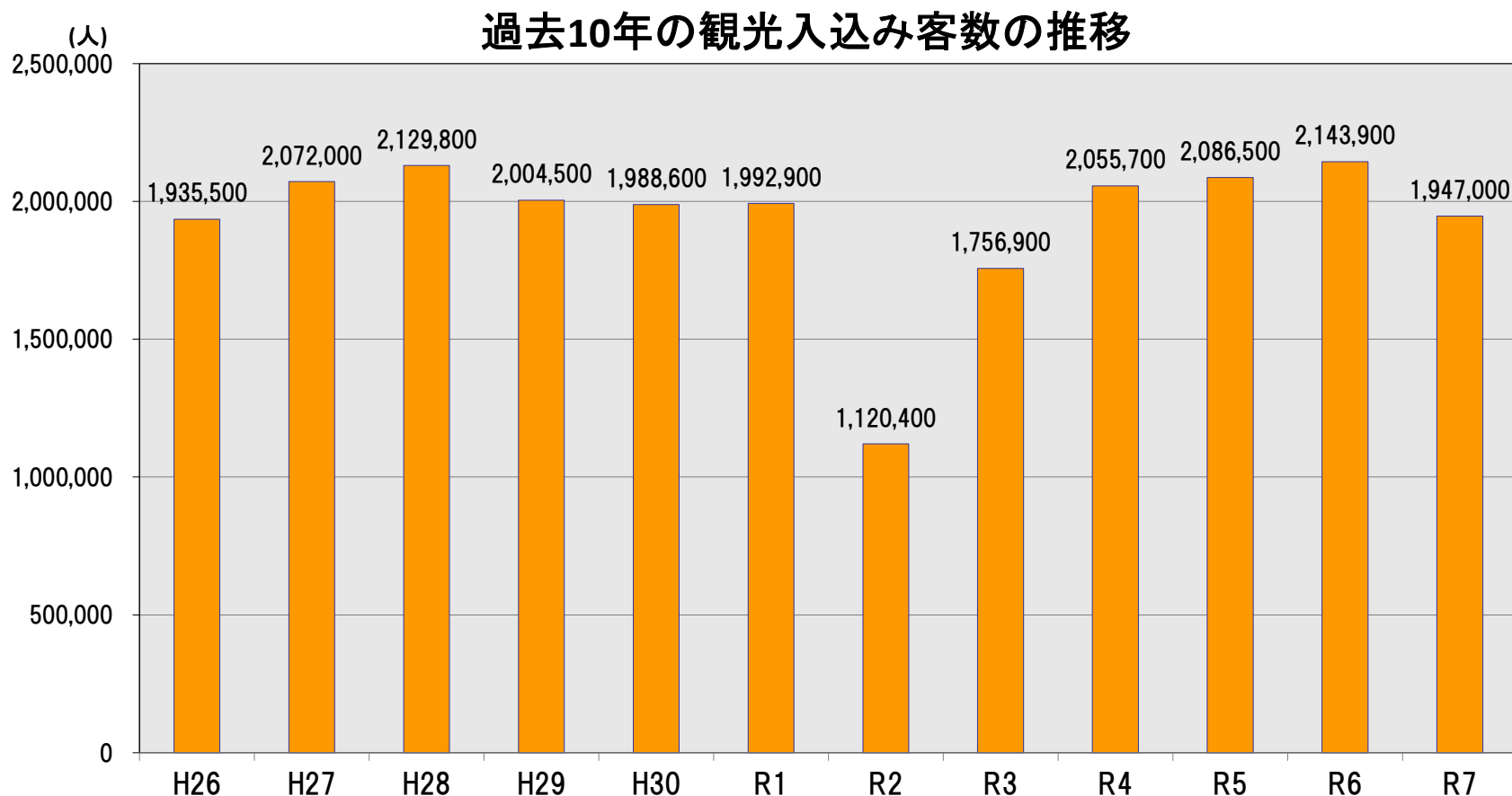
行ラベル	合計 / 合計 (件数)	合計 / 合計 (金額)	単価
米	5,986	144,980,000	24,220
肉類	7,109	66,823,000	9,400
野菜類	2,605	24,340,000	9,344
雑貨・工芸品	496	16,066,000	32,391
麺類	1,201	9,844,000	8,197
菓子類	1,207	8,197,000	6,791
酒類	597	6,886,000	11,534
加工食品	795	5,303,000	6,670
飲料	198	3,488,000	17,616
調味料	301	2,012,000	6,684
魚介類	83	1,220,000	14,699
体験・サービス	48	1,107,000	23,063
果物類	10	100,000	10,000
辞退	32	29,000	906
総計	20,668	290,395,000	14,050

(令和7年4月～3月累計)

行ラベル	合計 / 合計(件数)	合計 / 合計(金額)	単価	寄附額 前年比
米	4,403	136,515,000	31,005	94%
肉類	5,134	57,462,000	11,192	86%
野菜類	2,540	26,709,000	10,515	110%
雑貨・工芸品	342	12,823,000	37,494	80%
麺類	864	7,980,000	9,236	81%
菓子類	781	6,786,000	8,689	83%
酒類	450	6,205,000	13,789	90%
加工食品	499	5,002,000	10,024	94%
調味料	441	2,978,000	6,753	148%
体験・サービス	70	2,711,000	38,729	245%
飲料	133	2,433,000	18,293	70%
魚介類	117	2,160,000	18,462	177%
辞退	154	154,000	1,000	531%
果物類	12	128,000	10,667	128%
総計	15,940	270,046,000	16,941	93%

※サイト決済日ベースでの集計のため、市公表の寄附額とは異なります。

令和7年度事業の実績報告 ※暦年



令和7年の観光入込み客数の総数は1,947,000人となり、前年と比較して196,900人の減少（前年比90.8%）となった。この減少の主な要因としては、3月から7月にかけて発生した国道158号の通行止めに加え、令和6年度の北陸新幹線金沢・敦賀間開業による反動減等の影響が考えられる。

一方で、後半には国道158号の仮設道路の供用開始や各種誘客施策の効果により、入込客数に一定の回復傾向も見られた。

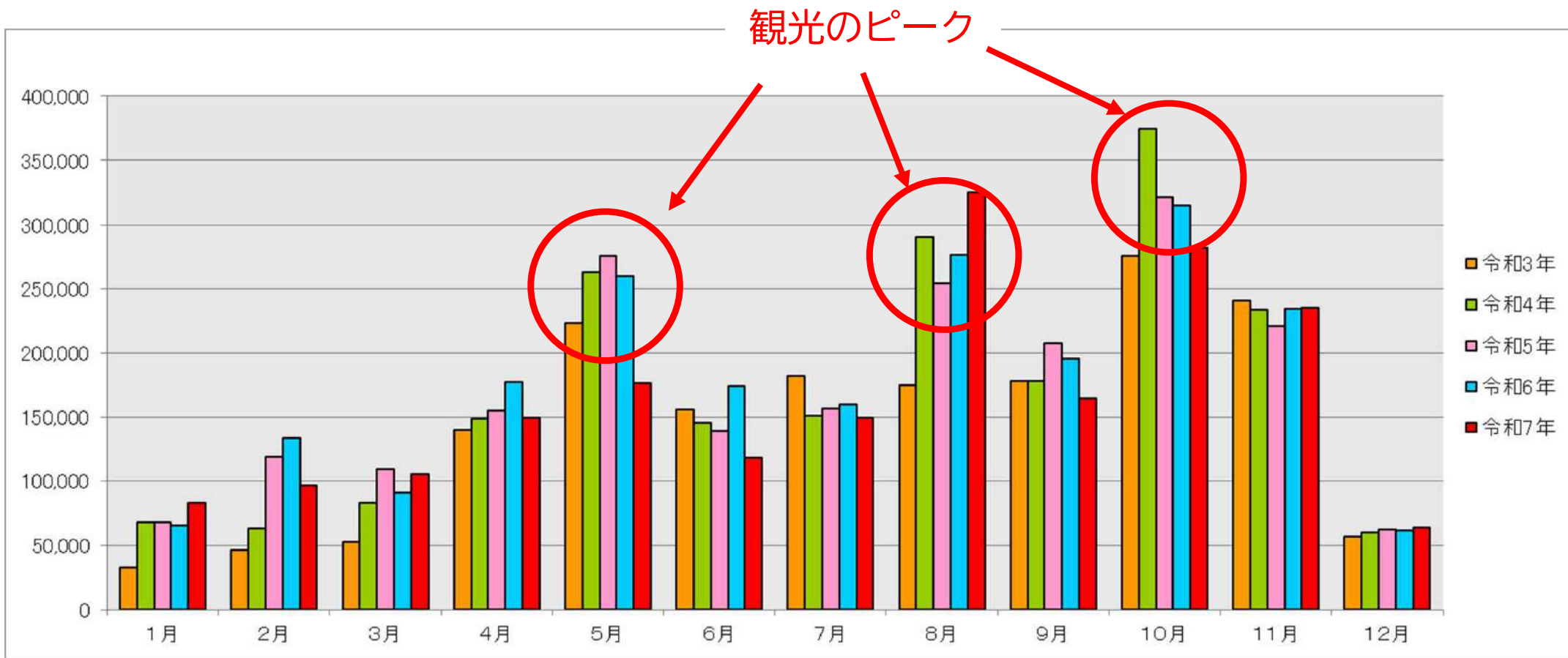
【外的要因】

(R6) 北陸新幹線金沢・敦賀間開業

(R7) おおの天空パークOSORA、SORA to DAICHIのオープン、国道158号の仮設道路の供用開始、大阪関西万博の開催

令和7年度事業の実績報告

※暦年



国道158号の通行止めの影響により、4～6月にかけて入込客数は大きく減少した。8月には仮設道路の供用開始や県の誘客キャンペーン、市のプロモーションの効果により入込客数が増加し、合わせて7月に開業した「SORA to DAICHI」による六呂師高原周辺エリアでの集客増も見られた。

9月以降は残暑が続いたことや、10月の紅葉シーズンにおいては高温による紅葉の遅れと天候不順が重なったことから、入込客数は伸び悩む結果となった。

令和7年度事業の実績報告

※暦年

観光エリア別・イベント別入込客数の推移

年	入込総数	まちなか エリア	六呂師 高原周辺 エリア	和泉 エリア	道の駅 「越前お おの 荒 島の郷」	その他	再 掲			
							市内スキー 場	越前おおの 冬物語	おおの 城まつり	九頭竜 紅葉まつり
令和3年	1,756,900	426,300	107,500	438,600	671,200	113,300	34,200	中止	0	0
令和4年	2,055,700	605,900	101,800	597,600	625,500	124,900	34,000	中止	74,000	53,000
令和5年	2,086,500	670,100	97,600	607,400	618,800	92,600	34,900	22,000	49,000	48,000
令和6年	2,143,900	704,000	114,200	568,000	679,100	78,600	35,000	15,000	55,000	41,000
令和7年	1,947,000	670,300	125,500	465,900	631,800	53,500	48,000	中止	72,000	28,000
前年比	90.8%	95.2%	109.9%	82.0%	93.0%	68.1%	137.1%	—	130.9%	68.3%
前々年比	93.3%	100.0%	128.6%	76.7%	102.1%	57.8%	137.5%	—	146.9%	58.3%

国道158号の通行止めの影響により、和泉エリアを中心に入込客数は大きく減少したが、まちなかエリアは、和泉エリアと比較すると通行止めの影響は相対的に小さかった。

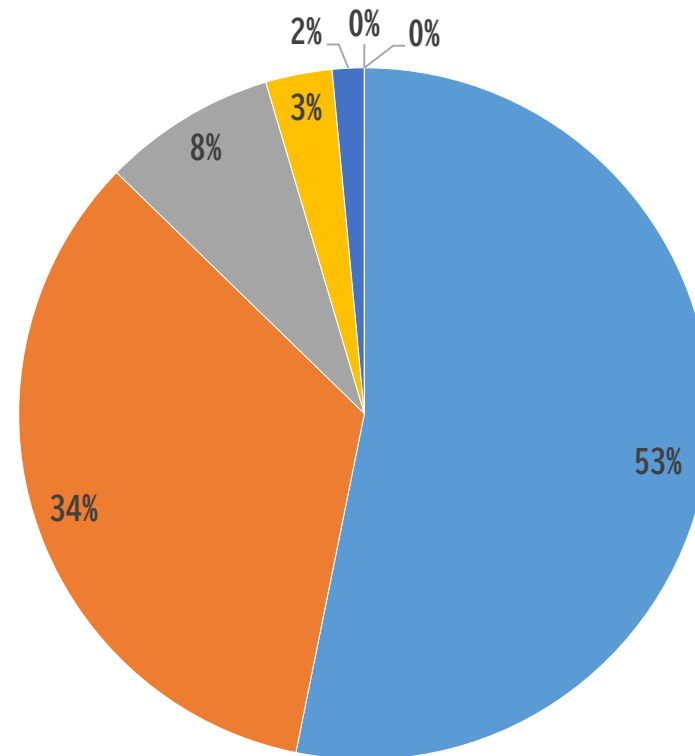
また、六呂師高原周辺エリアでは、「SORA to DAICHI」のオープンや野外音楽フェスティバルの開催により、入込客数の増加が見られた。道の駅「越前おおの荒島の郷」については、通行止めの影響を受けたものの、秋以降は入込客数が回復傾向に転じた。

その他のエリアでは、夏の猛暑や紅葉時期の天候不順の影響を受け、全体として入込客数は減少した。

外国人宿泊者数国別ランキング TOP10

国名	地域	延べ人数	比率	順位
台湾	アジア	263	35.6%	1
フランス	ヨーロッパ	81	11.0%	2
アメリカ	北米	47	6.4%	3
ドイツ	ヨーロッパ	42	5.7%	4
中国	アジア	40	5.4%	5
イギリス	ヨーロッパ	39	5.3%	6
オランダ	ヨーロッパ	23	3.1%	7
ベトナム	アジア	21	2.8%	8
タイ	アジア	20	2.7%	9
香港	アジア	16	2.2%	10

地域別外国人宿泊者数



R7年度 外国人宿泊者数（延べ） 739人

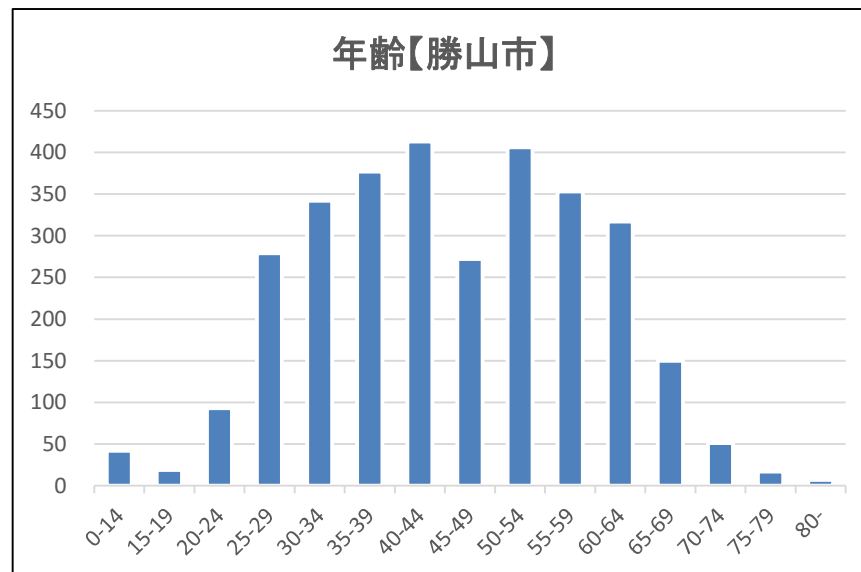
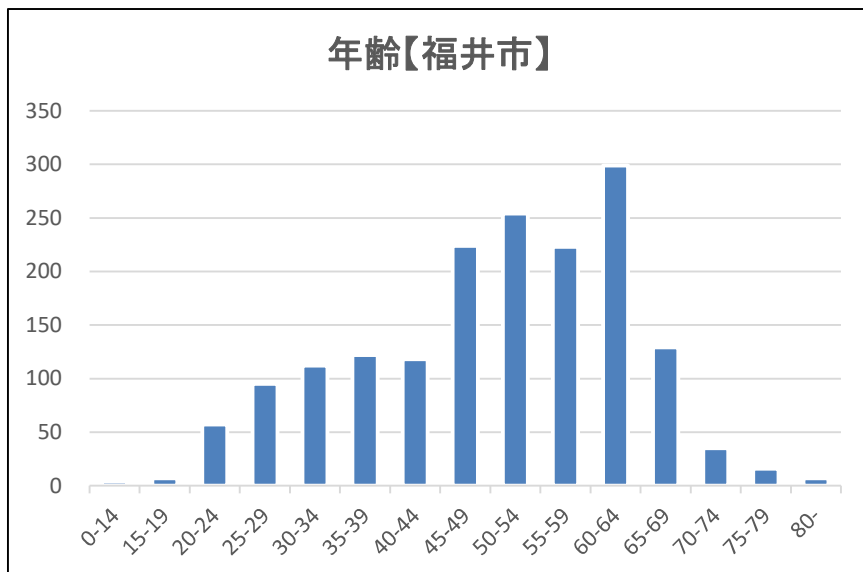
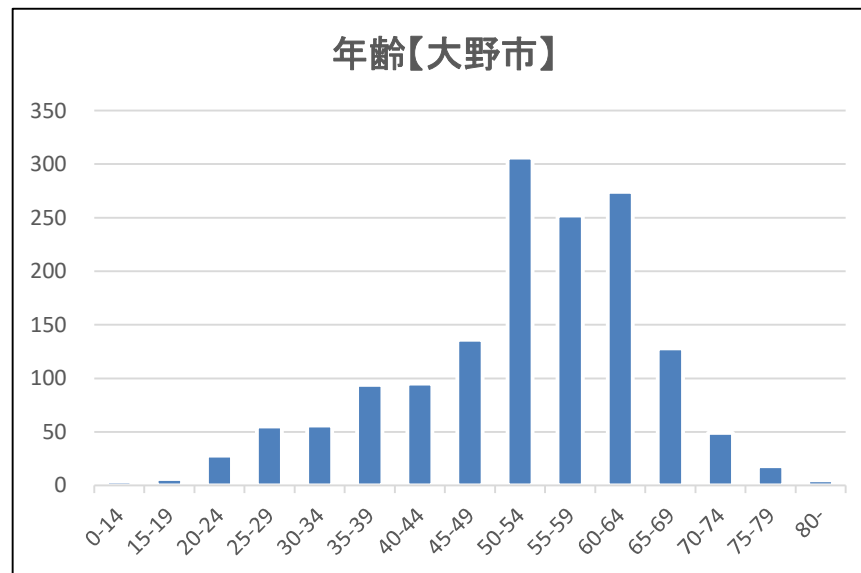
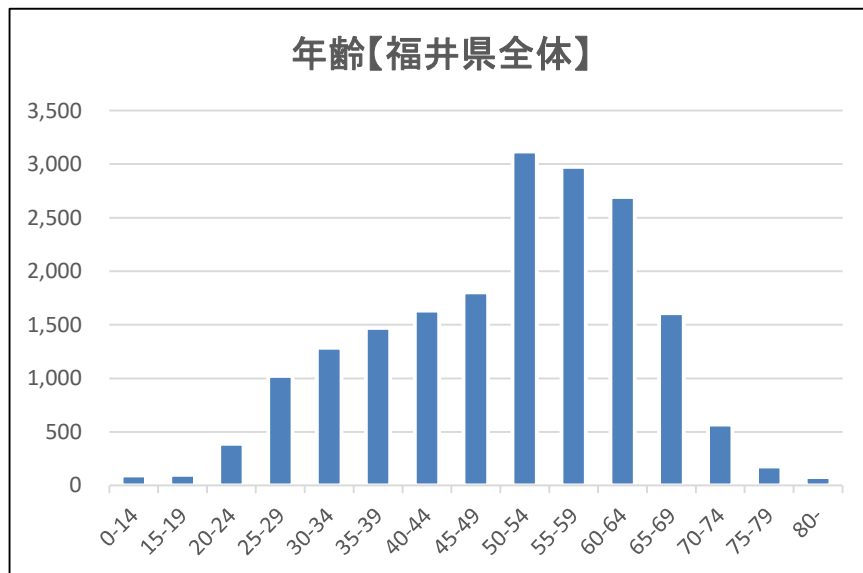
※R6：628人

- アジア
- ヨーロッパ
- 北米
- オセアニア
- 中近東
- 中南米
- アフリカ

大野市の外国人宿泊者の比率は台湾が最も多く、その次にフランス、アメリカ、ドイツと続き、福井県全体と比べ、欧米の割合が高い。（福井県 1位：台湾、2位：中国、3位：香港）

令和7年度事業の実績報告

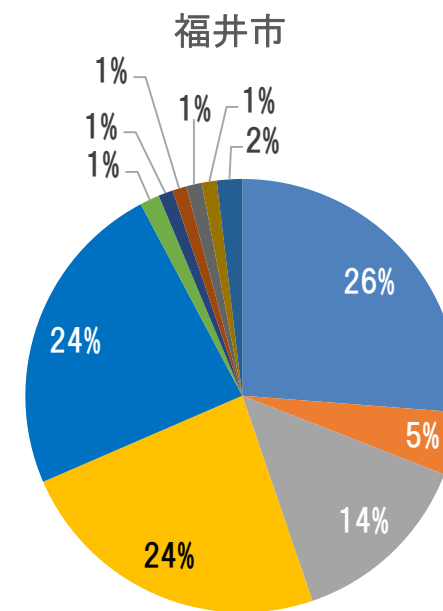
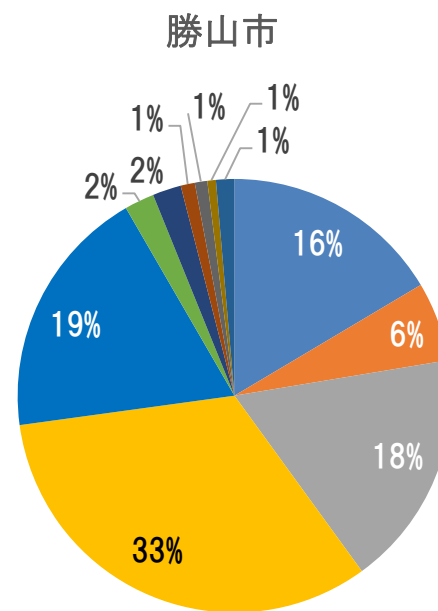
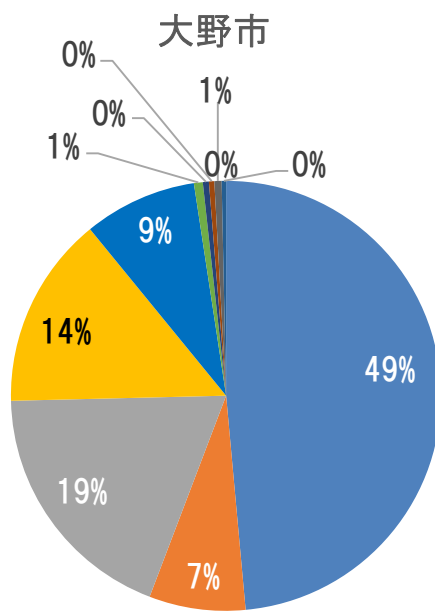
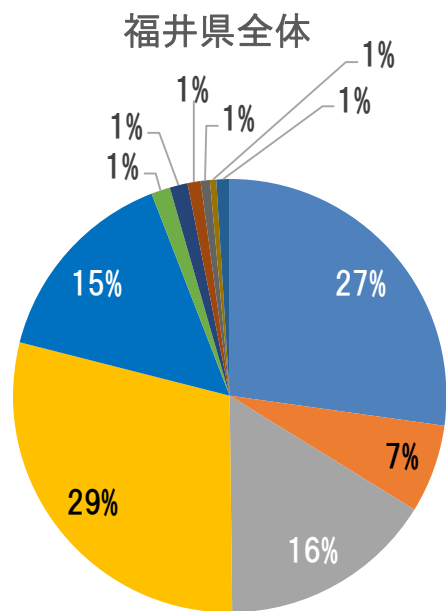
F T A S 分析 - 年代 -



県内どのエリアも50代、60代が多いが、勝山市だけが30代、40代が多い。
恐竜博物館が要因で来館者は親子連れが圧倒的に多い。

令和7年度事業の実績報告

FTAS分析 - 所在地 -



■福井 ■北陸 ■東海 ■近畿 ■関東 ■甲信越 ■中国 ■四国 ■東北 ■北海道 ■九州・沖縄

福井県全体では、近畿が多く、東海、関東と続く。大野市は県内で唯一、東海の比率が一番高い。

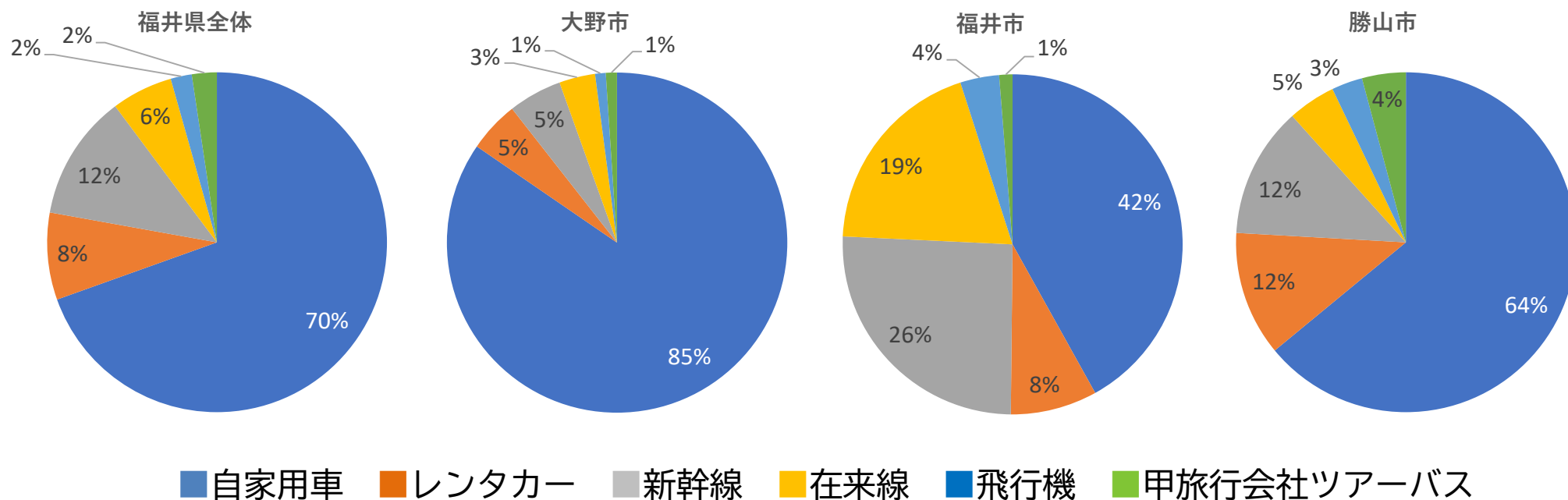
大野市では、県外からは東海が一番多く、近畿、関東と続く。 昨年に比べ、福井県の比率が大きく上昇しており、東海、近畿、関東の比率はいずれも下がった。

(R6大野市 福井県：31%東海:28%、近畿16%、関東14%)

国道158号線の土砂崩れによる通行止めや、福井県の周遊キャンペーンや県内プロモーションによる影響と考えられる。

令和7年度事業の実績報告

F T A S 分析 – 福井までの交通手段–

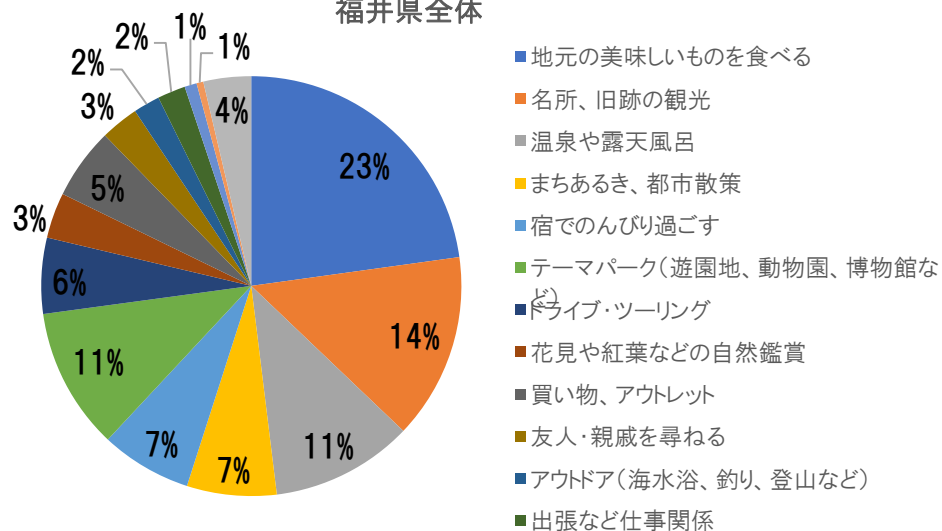


大野市では自家用車の利用が85%と一番多い。レンタカーの比率は昨年と変わらなかったが、新幹線の利用の比率が若干下がっている。(R6大野市 自家用車：79%、レンタカー：5%、新幹線：7%)
 二次交通が充実しているエリアは新幹線や在来線の利用割合が高くなる。

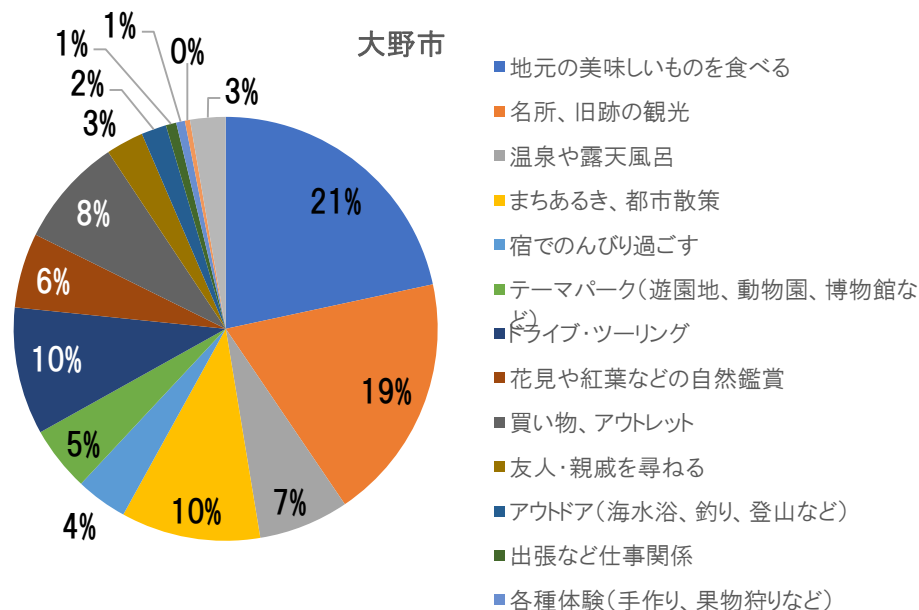
令和7年度事業の実績報告

F T A S分析 - 旅の目的 -

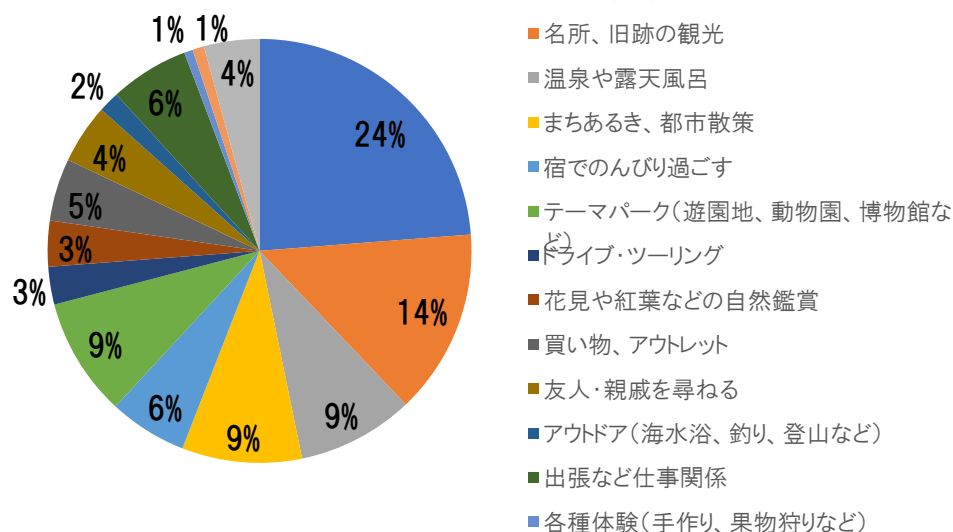
福井県全体



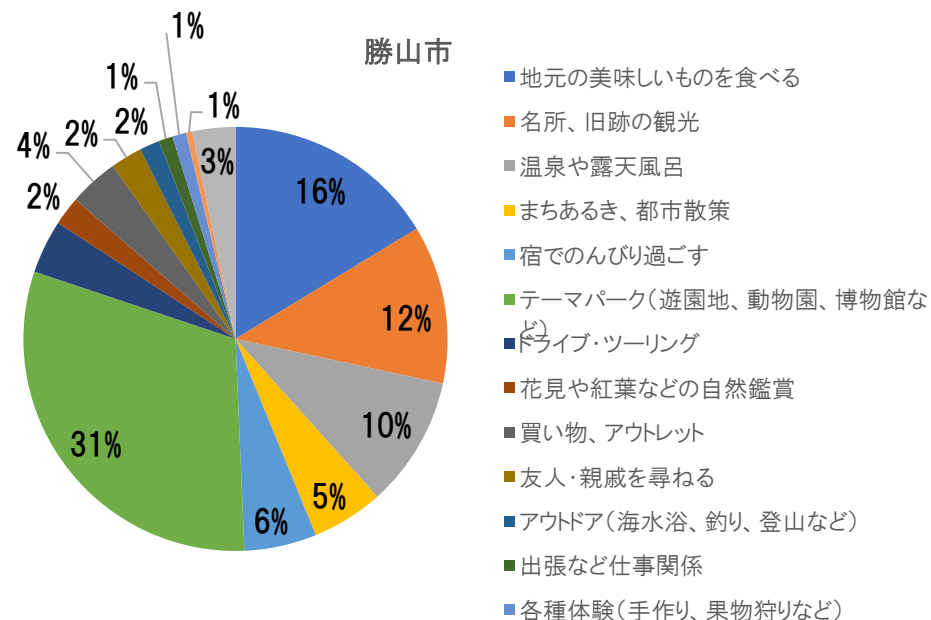
大野市



福井市

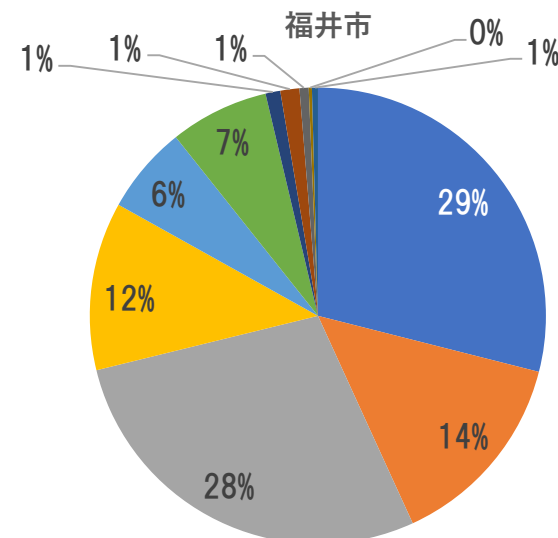
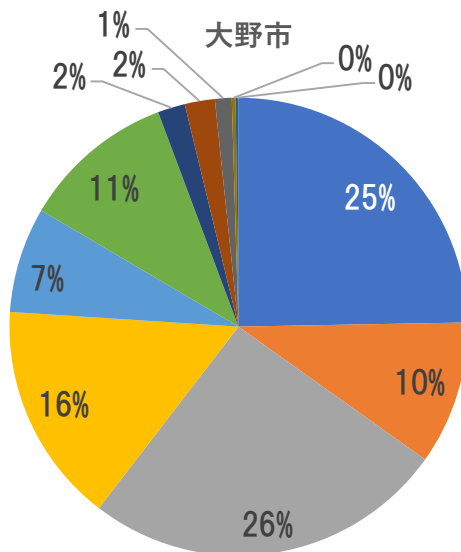
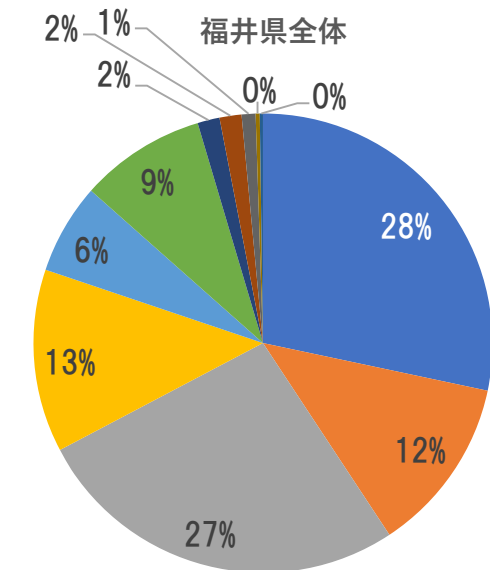


勝山市

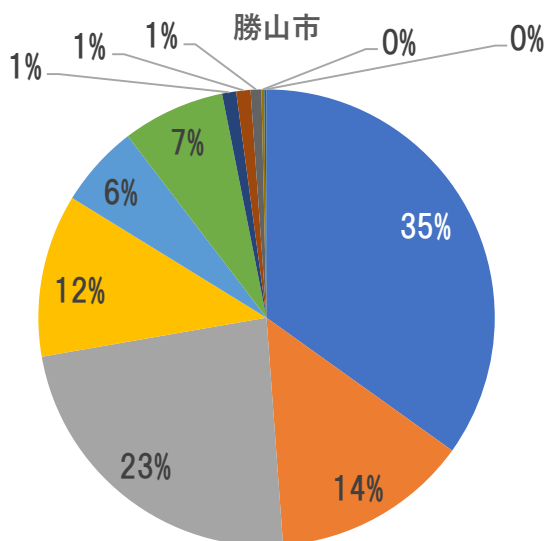


令和7年度事業の実績報告

F T A S分析 - NPS (おすすめ度合い) -



■ 10点 ■ 9点 ■ 8点 ■ 7点 ■ 6点 ■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



大野市のおすすめ度合い。
観光客の満足度とは違い将来的な集客に繋がる評価。

- ・ 0点全くおすすめ出来ない。
- ・ 10点とてもおすすめできる。
- ・ 0-6点の人を「批判者」
- ・ 7-8点を付けた人を「中立者」
- ・ 9-10点を付けた人を「推奨者」と分類する。

推奨者が35%、批判者が23%で、県平均（推奨者40%、批判者20%）よりも低い。

令和7年度事業の実績報告

F T A S分析 -コメント (ポジティブ) -

自然がたくさんあり **ゆっくり出来る事**が魅力のひとつだと思います
毎回来るたびに**新しいお土産**が出ていて、楽しいです。商品開発も大変なことと思いますが、楽しみにしていますので、よろしくお願ひします

醤油カツ丼と蕎麦は魅力
厚揚げおろしそばや和菓子がとても美味しかった。伝統や地域ならではの食べ物を守り続けて欲しい。

おそば美味しかったです！

里芋をたくさん買い求めました。おいしくいただきます

水羊羹が美味しかった

歩いてのんびりできる

見どころが多い

昔に比べて**アクセスも良くなり、来やすくなった**と思う

美味しいお蕎麦屋さんに出会うことができました！機会があれば、また行きたいです。今度はゆっくり時間を掛けて街めぐりをしてみたい。できたら1週間くらい滞在して。

大野城で茶屋のクーポンがあったのは良かったです。**周辺のお土産屋さん、産直店**がわかると良かったです。

そばとしょうゆカツ丼のセットをいただきました。**里芋の煮っころがし**と**舞茸の天ぷら**もついていて、とても美味しかったです。あったかい芋きんづばも食べました。並んだかいがありました
あまり近代化するのは魅力がなくなりそうな気がしてます

令和7年度事業の実績報告

F T A S分析 –コメント（ネガティブ・提案）–

美味しいものが沢山あるのに、わかりにくいため残念です。控えめなところも大野のいいところですが、

お食事処が少ない

飲食店が**閉まるのが早かった**ので少し焦った

水曜日に**休みのお店が多くて**悲しい

もっと情報発信をした方がよい

越前大野城(建物)が近代的過ぎて、今回訪れた丸岡城とは正反対だった事。イメージとの差異が大きかった。

移動する足がない。少し不便である。

宿泊施設がほしい。七間朝一の辺りに、おろしそばがおいしいので、**おろしそば通り**みたいなのを作って、**各店で味を競うぐらいの盛り上がりを見せてほしい**。

天空の城の雲海情報が詳しく知りたかったです

醤油カツ丼、そば、ソフトクリーム、水ようかんなど、**名物の店がどこにあるか**分かりやすいといい。すぐに見つけられない、行ってみた店が混んでる場合は、時間も限られているので、諦めて次の目的地に進んでしまうと思います。

もう少し**子供むけのお土産(お菓子)**があればいいなと思いました

もっと**食べ歩きができるお店**があると楽しいと思います

七間通りに飲食店(食べ歩き)が増えたらもっと人が集まるのではない

とんちゃんが手軽に食べれるお店

産地のものが食べられる飲食店が多いとうれしい

令和7年度事業の実績報告

大野市観光公式HP「越前おおの観光ガイド」リニューアル



令和7年度事業の実績報告

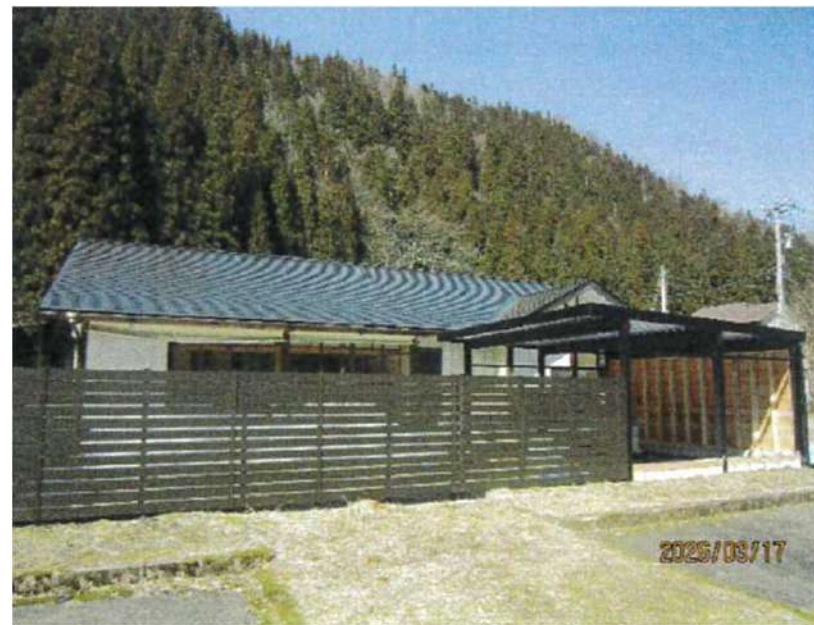
民宿リニューアル事業補助

宿泊事業者2施設を支援し新たにオープン

宿泊施設「ねどこと、あさげ。ナマケモノ」



宿泊施設「ととのい星見庵」



成果指標の達成状況



越前おおの産業ブランド力向上戦略 K P I

産業戦略	実績値 (R 3)	実績値 (R 4)	実績値 (R 5)	実績値 (R 6)	実績値 (R 7)	目標値 (R 8)
宿泊者数 (暦年)	71千人	67千人	89千人	85千人	82千人	150千人
参考 観光入込客数 (暦年)	1,756千人	2,056千人	2,087千人	2,144千人	1,947千人	3,500千人
道の駅「越前おおの 荒島の郷」の売上 (税抜)	6億599万円	5億2,018万円	5億4,272万円	5億9,412万円	6億2,153万円	6.5億円 (5億円)
市内事業者が商工会議所を通じて申請した国の補助金申請数	36件	71件 (累計)	121件 (累計)	134件(累計)	160件(累計)	170件 125件 (累計)
ふるさと納税額	0.8億円 (79,640千円)	1.19億円 (119,004千円)	1.87億円 (186,537千円)	2.76億円 (276,493千円)	2.97億円 (296,736千円)	3億円 (2億円)

赤字は上方修正箇所

議事

2. 令和8年度事業について

中部縦貫自動車道開通・北陸新幹線開業で

100年に一度のチャンス到来!!!

令和8年度 大野市の産業・観光・農業関連の主要施策を紹介します!!

大野市産業政策課 TEL 0779-64-4816
 大野市観光交流課 TEL 0779-64-4082
 大野市農業林業振興課 TEL 0779-64-4818
 令和8年3月25日発行

越前おおの産業ブランド力向上戦略（令和4～8年度）の目指す姿

「稼げる」越前おおのブランドの活用を通じ、市内事業者の「稼ぐ力」と企業価値が向上することにより、自立し、好循環が生まれる地域経済を目指します!

関連する大野市の取組内容を裏面に掲載!

観光資源の磨き上げや情報発信による観光誘客（観光交流課）



事業者に対する創業、販路拡大、PR等の支援（産業政策課）



生産者に対する農林産物生産促進の支援（農業林業振興課）

越前おおのブランドを活用



天空の城 越前大野城と城下町



日本一美しい星空



北陸最大級の道の駅



九頭竜 恐竜・化石

飲食店や土産店、宿泊施設などの新規出店

観光資源を生かした商品やサービスの開発

キャッシュポイント（お金を落としてもらう場所）を増やしましょう!

このビジネスチャンスに創業（事業拡大）、事業承継、新しいビジネスに挑戦しませんか!?



大野在来そば



味噌、醤油、酢などの発酵調味料



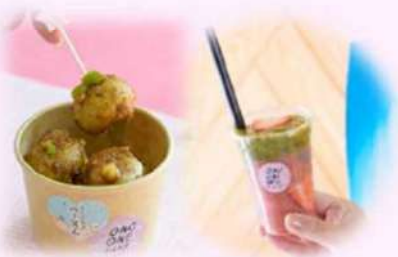
城下町



御清水



福井和泉スキー場
九頭竜スキー場



越前おおのワンハンドグルメ



地酒

道の駅九頭竜、道の駅越前おおの 荒島の郷へ農林産物や土産品などの出荷



大野産野菜



九頭竜まいたけ



里芋、お米、ホルモンが人気



市内事業者の「稼ぐ力」の向上 (産業政策課 ☎64-4816)

新しいビジネスやイベントの創出を応援します (●: 補助金)

- 結のビジネスプランコンテスト開催
地域資源を活かした新しいビジネスアイデアを競い、未来を切り拓くプランを発掘します
- 結のビジネス実現補助金
結のビジネスプランコンテストで発表されたプランについて、市内での事業化に向けた挑戦をサポートします
- <新規> 越前おおの魅力発信支援事業補助
地域資源や本市の産業の魅力を発信するイベント等を応援します
- 店舗形成事業補助・共同店舗形成事業補助
まちなかの空き店舗や共同店舗 (V i o) への出店で、新しいにぎわいを創出します

商工業者の継続支援とまちなかの活性化を図ります

- 地域企業人づくり・定着支援事業補助
市内企業情報誌「SEED」の発行を支援し、若者と企業をつなぎます
- 中小企業資金融資
市制度融資の利子や信用保証料を補助し、資金調達を後押しします
- まちなか商店街にぎわい再生事業、七間朝市にぎわい創出事業補助
商店街によるイベントや七間朝市などのにぎわい創出に向けた活動を支援します
- 職業訓練センターの管理運営
職業訓練や企業研修、レンタルオフィスとしてデジタル拠点「eプレイスおおの」を運営し、人材育成、創業を支援します

人材育成への支援と働く環境の向上を図ります

- 企業人材サポート事業 要件:「働く人にやさしい企業」認定企業
・採用のためのホームページやPR動画の作成・改修 (SNS運用含む)、企業説明会出展、副業人材・DX人材活用、インターンシップ受入にかかる費用を補助します
・従業員の資格取得や研修にかかる費用を補助します
- 育児休業等取得促進事業補助金 要件:「子育て世代にやさしい企業」認定企業
育児代替要員の雇用、男性の育児休暇、産後パパ育児取得を支援します
- <新規> ふるさとおおのジョブ探求事業
高校生が地元企業を知り、進路や大野で働くことを考えるプログラムを開催します

販路を支援します

- 道の駅「越前おおの 荒島の郷」・道の駅「九頭竜」の管理運営
2つの道の駅にて農作物や加工品が出荷できる「産直の会」会員を募集しています。道の駅から、大野の魅力ある商品を全国へ発信します
- ふるさと納税推進事業
越前おおのブランドのPR、寄附に対する返礼品を募集しています
- <新規> ふるさと納税返礼品生産力向上支援補助
ふるさと納税を活用し、返礼品の生産拡大に取り組む事業者を応援します

魅力的な企業の立地を促進します

- 企業立地助成金、空き工場等活用助成金、雇用促進奨励金
工場等の立地を力強くバックアップします

チャンスを活かす観光誘客 (観光交流課 ☎64-4082)

地域資源の磨き上げと観光資源の活用を進めます (●: 補助金)

- 越美北線観光利用促進事業
越美北線と観光バスを利用し、九頭竜湖の紅葉やまちなか散策を楽しめる「紅葉ツアー」を実施します
- 日本一の星空発信事業
国内の星空保護区認定地と連携し、認定を活かしたPRやイベントで誘客を図ります
- 歴史文化施設ぐるっと満喫事業
武家屋敷日内山家、旧田村家、越前大野城の装飾など施設の魅力を高め、まちなかの周遊性を向上させます

観光客の来訪や満足度を高める取り組みを推進します

- 観光地魅力向上事業
宿泊キャンペーンや、観光地の魅力を高めるための城下町ワクワク遠足の実施による誘客、観光文化施設を自由に入館できるフリーパスポートの販売、観光ガイドの養成、体験メニューの開発を支援します
- 学生合宿誘致事業補助
県外の大学や高校の学生合宿を誘致するため、宿泊や地域交流活動に必要な経費の一部を補助します
- 滞在型企画旅行助成事業
旅行業者が貸切バスを利用し、市内で宿泊や食事などを組み込んだ企画旅行に対し助成金を交付します
- 民宿リニューアル事業補助
観光資源を活かしたコンセプトルームなど、来訪の目的となる多様で魅力的な宿泊施設の整備を支援します
- 越前おおの観光ビューロー事業補助
越前おおの観光ビューローと連携し、市内事業者を巻き込んだ事業を展開します
- 越前おおの結ステーションの管理運営
結ステーションの駐車場 (有料) や大手門広場、平成大野屋洋館などの関連施設を適正に管理するとともに、おもてなしを通じて観光客を受け入れます

観光営業活動の強化と情報発信の充実を図ります

- 観光情報発信事業
観光商談会への参加や、SNS・Webを活用したプロモーション、中継開通に合わせて主に中京圏のSAで観光パンフレットの設置やPR活動を実施し、本市への観光誘客を強力に進めます

儲かる農業の推進 (農業林業振興課 ☎64-4818)

農家を下支えます (越前おおの農林楽舎) (●: 補助金)

- 小規模農林業者の支援
出荷先の掘り起こしや、品質・栽培技術の向上を目指した講習会の開催などに取り組みます
- 大野産品の販路拡大
大野産野菜を集荷し、県内の飲食店、スーパー、道の駅などに出荷します

お米・特産作物の生産を支援します

- 越前おおの「おいしいお米コンテスト」の開催
“越前おおの産米”のブランド化の推進と生産者の意欲と栽培技術の向上につなげるため、「おいしいお米コンテスト」を開催します 金賞受賞者のお米は農林楽舎で販売します【開催時期】9月を予定
- 結の故郷特産作物生産体制強化事業補助
里手、ネギ、ナス、キク、穴馬スイートコーン、穴馬かぶらを栽培するための機械、設備の整備を支援します
- <新規> 越前おおの農地むすび制度
所有者では管理できない農地の情報を、農地を借りたい農業者へ提供します

令和8年度事業について

(1) 越前おおの魅力発信支援事業補助

地域資源や産業の魅力を発信する稼ぐ力の向上につながるイベントで、次のすべてに該当するものを支援（審査委員会で補助金の採択を決定）

①市内で開催されるイベントなどで、次の目的のいずれかに該当すること

- ・観光誘客による本市の認知度向上や観光関連産業の活性化
- ・越前おおのブランドを活用した地域内消費の促進や地域資源の価値創出
- ・商店街などの活性化によるまちなかのにぎわい創出や消費の拡大
- ・市内事業者の魅力発信によるイメージアップや人材確保
- ・その他、地域産業の振興や地域経済の活性化などに資すると市長が認めるもの

②事業終了後に、次のいずれかの成果が期待できること

- ・地域内での消費促進
- ・観光客の増加
- ・市内事業者間の連携促進
- ・越前おおのブランドの認知度向上
- ・その他、地域産業の振興や地域経済への波及効果が見込まれると市長が認めるもの

③既存事業の単なる継続ではなく、新規性または発展性を有すること

【補助金額など】補助率1/2 上限15万円

(2) ふるさとおおのジョブ探求事業

- ・地元産業を支える人材の確保を目的として、高校生やその家族に、地元企業の魅力を伝える機会を創出
- ・行政、学校、地元企業等が連携し、若者が地域への理解と愛着を深め、将来的に地元での就職・定着に繋がることを目指す

○具体的な内容

地域の担い手づくりプログラム【対象：高校2年生】



- ・地元で働く社会人をゲストティーチャーとして呼び出し、グループトークや発表を通して、高校生がキャリア（進学・就職・将来の働き方など）について考えるための価値観を育み、将来、地元で就職して地域貢献することの意義を感じてもらうプログラムを実施します。

令和8年度事業について

(3) ふるさと納税返礼品生産力向上支援補助

・ふるさと納税を活用して、クラウドファンディングで集まった寄附金を補助金の原資とし、返礼品の生産力向上のための設備投資を支援します。

(1) 補助対象者

返礼品提供事業者として返礼品提供の実績があり、交付決定の日から5年以上継続して返礼品を提供する意思を有する者

(2) 補助金額

20万円～300万円（上限）【補助率：50%～最大100%】

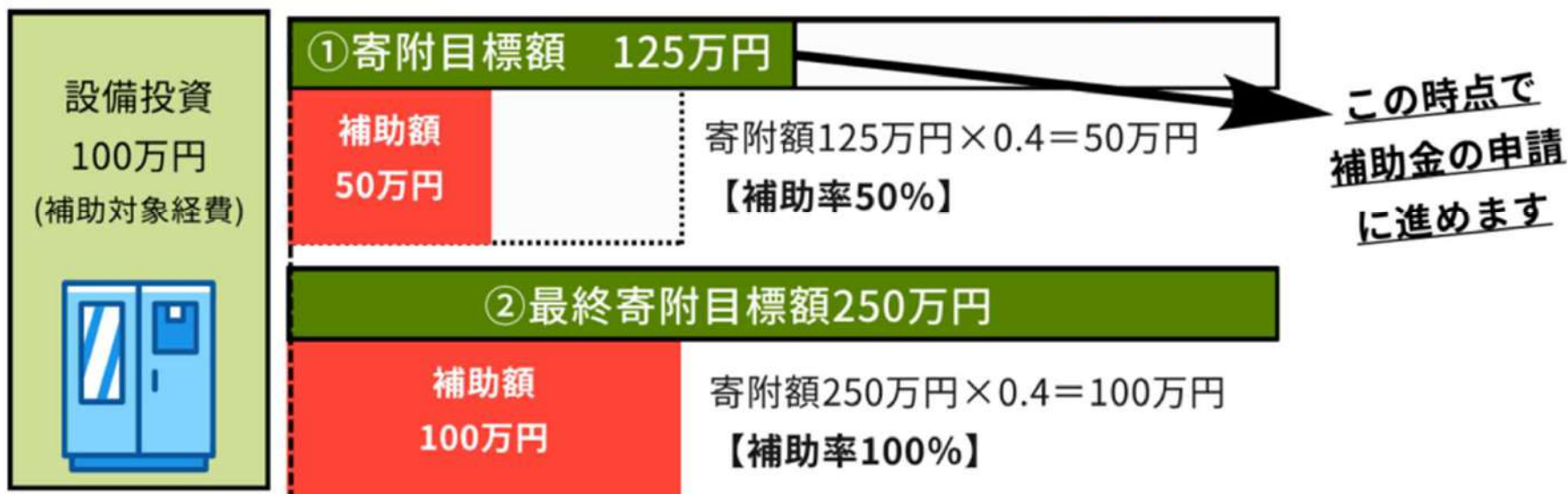
ただし、補助金の交付条件として、クラウドファンディングによる寄附額が、令和8年11月30日までに寄附目標額（補助対象経費の1.25倍）に達する必要があります。達した時点で交付申請ができます。

(3) 補助対象経費

ふるさと納税返礼品生産力向上に資する設備等に関するもの（合計40万円以上）

- ・機械装置等の取得に係る経費
- ・備品購入費

補助事業のイメージ



令和8年度事業について

(3) 観光誘客

- ◆周遊滞在型観光の推進と戦略的プロモーション
- ◆持続可能な観光運営と地域経済の活性化

《新規・拡充事業》

- ・市内の複数の観光文化施設に入館できる「ぐるっと満喫フリーパス」1日券および2日券の販売
- ・団体ツアー向けにお買物券を配布する「ぶらり城下町散策」
- ・まちなか観光文化施設における外国人旅行者向けタブレット端末の導入
- ・一般の方から広く星空写真を公募する「星のまち大野写真素材収集事業」
- ・ミルク工房奥越前で化石の展示（和泉エリアと六呂師エリアの周遊）
- ・六呂師高原エリアに新たな水供給施設の整備

《継続事業》 ※主な事業のみ

- ・音楽フェス「Rockroshi Starry Music Festival2026」に対する支援
- ・アンケートへの回答で宿泊者に特産品が当たる「宿泊ありがとう」キャンペーンの実施
- ・観光ビューローの取り組み（御清水カラフル提灯、結楽座の手ぬぐい回廊、御城印の販売等）
- ・在来そばや醤油かつ丼などの大野グルメの積極的な情報発信
- ・2つの道の駅で積極的な観光情報の発信
- ・イベントの開催（おおの城まつり、紅葉まつり、越前おおの冬物語）
- ・地域ならではの観光資源を活用した観光施設の磨き上げなどに係る経費に対して補助する「稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助」



令和8年度事業について

儲かる農業の推進

農林産物の生産・販売振興	お米・特産作物の生産奨励	
	お米	<ul style="list-style-type: none"> ・おいしいお米コンテストの開催を通じた品質の向上 ・金賞受賞米は農林樂舎にて販売
	そば	<ul style="list-style-type: none"> ・新そばまつりを開催して「大野在来そば」の高い品質をPR ・新そばまつり後に『新そばキャンペーン』を実施し、消費拡大
	さといも、穴馬かぶら、穴馬スイートコーン	<ul style="list-style-type: none"> ・さといも、ネギ、ナスなど特産品の生産拡大に必要な機械等の導入を支援 ・穴馬かぶら、スイートコーンの規格や出荷量に応じて奨励金を交付
	農産物の加工販売支援	
農業者、生産者グループ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・農産加工品の開発経費、販路拡大にかかる経費、既存商品のリニューアルにかかる経費を補助 	
農地の有効活用		
越前おおの農地むすび制度	<ul style="list-style-type: none"> ・農地所有者が管理できない農地の情報を市で預かり、耕作を希望する方に提供 	



【お米コンテスト表彰式】



【越前おおの新そばまつり】

農家の下支え	越前おおの農林樂舎の取組	
	大野産米、野菜などの販売	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅「荒島の郷」、道の駅「九頭竜」での販売 ・福井市内スーパー、大津屋などでの販売 ・ふるさと納税への出品
	大野産果樹の生産振興	<ul style="list-style-type: none"> ・山菜と新米の端境期(6月)に収穫できる作物としてブルーベリーの生産、販売を支援 ・生産者向けの講習会の実施や、ロゴマークを使用したパッケージ、PRグッズの作成など、越前大野産ブルーベリーのブランド化に取り組む

農業、食育の新たな計画策定 (越前おおの型食・農業・農村ビジョンの改訂)	<ul style="list-style-type: none"> ・第六次大野市総合計画後期基本計画の策定に伴い、「越前おおの型食・農業・農村ビジョン」を見直し、令和8年度末に農業、食育に関する新たな計画を策定する。
--	---



【ブルーベリー ロゴマーク】

1. 本戦略の位置づけ
 - ・ 基本理念
 - ・ 第六次大野市総合計画後期基本計画（8観光業・9商工業・10働く環境）との関係の確認

2. 戦略期間と中部縦貫自動車道「県内全線開通」の位置づけ
 - ・ 戦略期間の確認
 - ・ 令和11年春の中部縦貫自動車道「県内全線開通」を重点時期として位置づけ

3. 現状と課題の整理
 - ・ 必要データの確認
 - ・ アンケート結果の分析

4. 重点施策と成果指標の考え方
 - ・ 重点施策に取り入れるべき施策
 - ・ 成果指標の考え方

5. その他

新たな産業戦略の骨子（案）

現状、課題の整理

- ・ RESAS¹やFTAS²などの各種統計
- ・ 事業者・市民アンケートの結果

現状を踏まえた
課題の整理

¹RESAS：産業構造や人口動態、人の流れなどのデータを集約・可視化する政府の分析ツール。産業構造の分析には「経済センサス-活動調査」等の公的統計を含む。

²FTAS：来訪者アンケート等のデータを活用して福井県観光の実態を多角的に見える化する県のツール

施策の体系

- 観光業
 - ・ 周遊滞在型観光の推進と戦略的プロモーション
 - ・ 持続可能な観光運営と地域経済の活性化
- 商工業
 - ・ 事業者の稼ぐ力の向上と創業・事業承継の支援
 - ・ 道の駅の魅力向上とまちなかの賑わい創出
- 働く環境
 - ・ 多様な人材の雇用促進
 - ・ 人材育成の支援と働く環境の向上
 - ・ 企業誘致と働く場の創出

※後期基本計画に示された施策に準拠。本戦略では、この方向性を踏まえつつ、今後具体的な実行内容を検討

基本理念と位置づけ

- 第六次大野市総合計画後期基本計画（R8～R12）との整合
「観光業」「商工業」「働く環境」のありたい姿に整合
※令和11年春の中縦開通（東海北陸道接続）により、人流・物流の拡大が見込まれ、事業拡大や観光消費額の増大を図るビジネスチャンスが到来
- 基本理念、新たな産業戦略の位置づけ
後期基本計画のありたい姿の実現に向け、産業分野を推進する戦略とする
- 関係機関、団体との連携
大野商工会議所、金融機関、ふくい産業支援センター、福井県事業承継・引継ぎ支援センター等と官民連携で推進

成果指標（検討）

後期基本計画に定められた評価指標を基本としつつ、各取組の成果がよりの確に把握できる指標がある場合に、必要に応じて補助的な指標を検討する

【参考：後期基本計画の評価指標】

- 観光業
宿泊延べ人数、観光サイト閲覧数、観光入込客数
- 商工業
ふるさと納税寄附額、創業者数、道の駅産直の会商品売上高
- 働く環境
働く人にやさしい企業の新規認定数、子育て世代にやさしい企業の新規認定数、工場新設等に伴う雇用創出数

新たな産業戦略策定スケジュール

令和8年度（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市議会						▲ くらし産業 常任委員会報告		▲ 正副議長説明 全協説明				▲ くらし産業 常任委員会報告
庁内				● 市長説明			● 部局長会議		◆ パブリックコ メント		● 庁議	◆ 戦略策定
向上会議	・令和7年度事業実績、 令和8年度事業説明 ■ 第1回 向上会議			・新たな産業戦略 素案提示 ■ 第1回 部会		・新たな産業戦略(案) 承認 ■ 第2回 部会		・新たな産業戦略 最終調整 ■ 第3回 向上会議		■ 第4回 向上会議		

新たな産業戦略（仮称）

令和9年 月
福井県大野市

目次

01 新たな産業戦略の策定

- (1) これまでの経緯
- (2) 本戦略の趣旨
- (3) 戦略期間

02 現状と課題の整理

- (1) 本市を取り巻く社会情勢
- (2) 本市の概況
- (3) アンケート結果
- (4) 課題の整理

03 基本理念と位置づけ

- (1) 基本理念
- (2) 新たな産業戦略の位置づけ

04 重点施策

- (1) 観光業
- (2) 商工業
- (3) 働く環境

05 成果指標

01 新たな産業戦略の策定

(1) これまでの経緯

(2) 本戦略の趣旨

(3) 戦略期間

令和9年4月から令和13年3月までの5年間

令和11年春の中部縦貫自動車道「県内全線開通」を重点時期として設定

02 現状と課題の整理

(1) 本市を取り巻く社会情勢

進行する人口減少

安全・安心への対応

AIなどの最新技術の活用

脱炭素社会の実現

(2) 本市の概況

生産年齢人口の推計（グラフ・表）

企業数、事業所数及び従業者数の推移（グラフ）

市内総生産額（表）

製造品出荷額（グラフ）

産業別就業人口（グラフ）

雇用（グラフ）

賃金（グラフ）

観光入込客数の推移（年次・日帰り／宿泊・月別・観光エリア別／イベント別）

外国人旅行者の延べ宿泊者数の推移（国内・県内）

02 現状と課題の整理

(3) アンケート結果

事業者アンケート結果の分析

市民アンケート結果の分析

FTAS分析（年代・所在地・福井までの交通手段・旅の目的）

観光客アンケート結果の分析

(4) 課題の整理

03 基本理念と位置づけ

(1) 基本理念

- 人口減少や国内市場の縮小が進む中、大野市においては、中部縦貫自動車道の県内全線開通や北陸新幹線の県内延伸により、人の交流や物流の拡大という新たな成長機会が生まれている。こうした環境変化を好機と捉え、地域の内外を結びながら、産業の活性化を図ることが求められている。
- 一方で、広域的な交通の利便性向上により来訪者が大野市を通過してしまう可能性もあることから、大野市内での滞在時間の延長や観光消費の拡大につながる仕組みづくりが重要となっている。
- 本戦略では、これまでの「越前おおの産業ブランド力向上戦略」で培ってきた地域資源の価値向上と発信をさらに発展させ、観光業、商工業、働く環境を横断的に連携させながら、外から稼ぎ、地域内で循環する経済構造の確立を目指し「稼ぐ力」の向上を図る。
- 観光分野においては、城下町、名水、星空、恐竜化石、食文化、道の駅などの地域資源を生かし、来訪者の周遊、滞在、消費につながる観光を推進する。道の駅を大野市の魅力を伝える情報発信の起点として活用するとともに、まちなかを観光客の滞在と消費を生み出す重要なエリアとして位置づけ、観光と商工業が一体となった地域経済の活性化を目指す。
- 商工業分野においては、地域資源を生かした商品開発や販路拡大、創業・事業承継への支援を通じて、事業者の稼ぐ力の向上を図る。あわせて、道の駅の販売機能を高めるとともに、まちなかへの出店促進や空き家等の活用を進め、地域内外からの民間投資を呼び込みながら、新たな店舗や事業が生まれやすい環境づくりを進める。
- 働く環境においては、観光業や商工業を支える人材の確保、育成、生産性向上を進めるとともに、中部縦貫自動車道の県内全線開通によるアクセス向上を生かした企業誘致に取り組む。若者や女性をはじめ、多様な人材が市内で働くことのできる選択肢を広げ、地域産業を支える働く場の創出につなげる。
- そして、大野市の強みである「結」の精神に基づき、事業者、市民、関係団体、金融機関、行政が連携し、それぞれの強みを生かし合うことで、新たな価値を創出し続ける産業基盤を築く。
- 本戦略は、地域資源の磨き上げと外部とのつながりを融合させながら、「稼ぐ」「働く」「暮らす」が好循環する産業構造の確立を目指し、将来にわたり持続可能で魅力ある地域経済の実現を図るものである。

03 基本理念と位置づけ

(2) 新たな産業戦略の位置づけ

第六次総合計画（後期）8 観光業：概要

受入環境の強化（宿泊・観光サービス充実）を支援します。
城下町・名水・星空・恐竜化石・食文化等の資源を継続して磨き上げます。
道の駅+3エリア+近隣自治体をつなぐ周遊滞在型観光を推進します。
外国人観光客の受入環境整備・情報発信強化、データ分析を進めます。

第六次総合計画（後期）9 商工業：概要

地域資源を活用した商品開発・新ビジネス創出を支援します。
ふるさと納税やSNS等を活用した情報発信・販路拡大を支援します。
商工会議所・金融機関等と連携し、創業・事業承継の相談体制を構築します。
道の駅の魅力向上と、空き家活用等によるまちなかの賑わい創出を進めます。

第六次総合計画（後期）10 働く環境：概要

若者・女性の就職促進に向け、企業の魅力発信や説明会出展等を支援します。
高齢者・外国人・副業人材など多様な人材確保を支援します。
人材育成とDX・先端設備導入等による生産性向上・賃上げを促進します。
認定制度等を通じ、働きやすい職場環境づくりと両立支援を進めます。
中部縦貫道の効果を生かした企業誘致と事務系業務の創出を図ります。

03 基本理念と位置づけ

(2) 新たな産業戦略の位置づけ

新たな産業戦略は、大野市の最上位計画である「第六次大野市総合計画後期基本計画（R8～R12）」における「8 観光業」「9 商工業」「10 働く環境」の3項目のありたい姿の実現を後押しする、産業分野の推進戦略です。

前戦略「越前おおの産業ブランド力向上戦略」で築いた「稼ぐ力」向上の考え方を継承しつつ、中部縦貫自動車道や北陸新幹線等の高速交通網整備による人流・物流の拡大を好機として、観光・商工・雇用を横断的に連携させ、外から稼ぎ地域内で循環する経済構造の確立を目指します。



04 重点施策

(1) 観光業

- ・ **周遊滞在型観光の推進と戦略的プロモーション**

重点施策 A：周遊・滞在を促す観光コンテンツと環境づくり

重点施策 B：来訪地域や目的等に基づくターゲットの整理と誘客プロモーション

- ・ **持続可能な観光運営と地域経済の活性化**

重点施策 C：観光客を迎える受入環境の充実

04 重点施策

(2) 商工業

・事業者の稼ぐ力の向上と創業・事業承継の支援

重点施策D：地域資源を生かした商品開発と販路拡大

重点施策E：創業・事業承継への支援

・道の駅の魅力向上とまちなかの賑わい創出

重点施策F：道の駅の魅力向上と販売機能の強化

重点施策G：まちなかを核とした賑わいと消費の創出

04 重点施策

(3) 働く環境

- ・ **多様な人材の雇用促進**

重点施策H：企業の魅力発信と多様な人材の確保

- ・ **人材育成の支援と働く環境の向上**

重点施策I：人材育成と生産性向上の促進

- ・ **企業誘致と働く場の創出**

重点施策J：企業誘致と新たな働く場の創出

05 成果指標

第六次大野市総合計画後期基本計画に基づく成果指標

8 観光業

指標数	現状値 令和6年度	目標値 令和12年度	説明
宿泊延べ人数	85,000人	105,000人	宿泊施設の利用状況を測る指標で、宿泊者数の増加を目指します。
観光サイト閲覧数	96万PV	114万PV	観光情報WEBサイトの閲覧状況を測る指標で、閲覧数の増加を目指します。
観光入込客数	214万人	240万人	観光客の入込状況を測る指標で、観光客数の増加を目指します。

9 商工業

指標数	現状値 令和6年度	目標値 令和12年度	説明
ふるさと納税寄附額	276百万円	348百万円	ふるさと納税を通じた販路拡大の状況を測る指標で、寄附額の増加を目指します。
創業者数（累計）	－件	20件	市の支援策を活用した創業の状況を測る指標で、創業者数の増加を目指します。
道の駅産直の会商品売上高	205百万円	252百万円	道の駅での魅力的な商品の提供や生産者の収入の状況を測る指標で、商品売上高の増加を目指します。

05 成果指標

第六次大野市総合計画後期基本計画に基づく成果指標

10 働く環境

指標数	現状値 令和6年度	目標値 令和12年度	説明
働く人にやさしい企業の新規認定数（累計）	－ （累計35件）	11件 （累計49件）	働きやすい職場環境づくりの取組状況を測る指標で、新規認定企業数の増加を目指します。
子育て世代にやさしい企業の新規認定数（累計）	－ （累計29件）	14件 （累計46件）	子育てと仕事が両立できる職場環境づくりの取組状況を測る指標で、新規認定企業数の増加を目指します。
工場新設等に伴う雇用創出数（累計）	－	28人	市の支援制度を活用して誘致した企業による雇用の状況を測る指標で、新規雇用者数の増加を目指します。

05 成果指標

越前おおの産業ブランド力向上戦略に基づく成果指標

地域経済循環率を押し上げる指標を選択

項目	基準値（令和2年度）	目標値（令和8年度）
宿泊者数（暦年） （観光入込客数（参考））	52千人（令和2年） （1,120千人（令和2年））	150千人（令和8年） （3,500千人（令和8年））
道の駅「越前おおの 荒島の郷」の売上	3億円 （中部縦貫自動車道県内全線開通前）	6.5億円 （5億円） （中部縦貫自動車道県内全線開通後）
市内事業者が商工会議所を通じて申請した国の補助金（※）申請数	23件	170件 125件（累計）
ふるさと納税額	72,698千円	300,000千円 （200,000千円）

※事業再構築補助金、小規模事業者持続化補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金など

赤字は上方修正箇所